

浜田林業部トピックス(9月号)

TOPICS1

ツキノワグマによる人身事故防止のための安全講習を行いました！

9月1日(月)江津市森林組合において、ツキノワグマによる人身事故を防止するため、ツキノワグマの習性、遭遇しないための対策及び遭遇した時の対処法について講習を行いました。この講習は同組合の安全衛生講習の一環として企画されたもので、森林組合職員及び作業員の計18名が参加しました。

江津市では、令和6年3月に林内作業中の男性1名がツキノワグマに襲われて、顔や手を噛まれる被害が発生しています。今回の講習が参加者の皆さんにとって、改めてツキノワグマによる人身事故防止対策の意識を高めていただく機会となれば幸いです。



講習の様子

ツキノワグマの特徴

視覚

あまりよくない

食性

植物食性に偏った雑食性

聴覚

優れている

嗅覚

優れている

運動能力

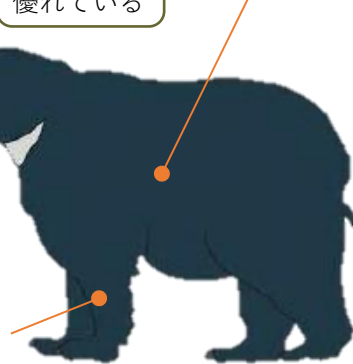
とても速く走れ、木登り、泳ぎも得意

体長

100~150cm (オスはメスよりも大きい)

体重

30~130kg



人身被害を防ぐために

クマは人とばったり出会うと、自身や子グマを守るために攻撃することがあります。

もし子グマを見かけても、絶対に近づかないでください！近くに母グマがいます。

クマと出会わないために

- ・朝方や夕方はクマが活発に行動する時間帯のため、特に注意しましょう！
- ・鈴やラジオなど音を出して人間の存在に気付いてもらいましょう！

雨の日や沢沿いは音が伝わりにくいので、意識して大きな音を出しましょう。

また、山菜採りなどではクマへの注意が散漫になるので気をつけましょう。

もしクマと出会ってしまったら

- ▶ クマがこちらに気づいていない場合

クマの様子を見つつ、その場から速やかに離れましょう。

- ▶ クマがこちらに気づいている場合

クマの動きを見ながら、背中を向けず、ゆっくり後ずさりして逃げましょう。

- ▶ 至近距離でクマに遭遇した場合

クマスプレーを噴射したり、両腕で顔や頭を覆い、うつ伏せになるなどしてダメージを最小限に抑えることが重要です。クマは一撃を与えた後にすぐ逃げる人が多いとされています。

